



ひとつべ! かがしま国文祭

本物。鹿児島県 ~文化維新は黒潮に乗って~

[平成27年10月31日(土)~11月15日(日)]

ひとつべ!
かがしま国文祭
国内最大の文化の祭典「国民文化祭」開催に向け、県内各地においてさまざまな取り組みが進められています。今回は、大会イメージソングについてご紹介します。

かがしま国文祭のイメージソングが完成しました!

約一年半後に迫った「第30回 国民文化祭 かがしま2015」の開催に向け、奄美市笠利在住の2人組ユニット「カサリンチュ」が手がけたイメージソングがこのほど完成しました。タイトルは「タイムカプセル」。

「かがしま国文祭で創造された文化が、未来につながりますように」との思いが込められています。

イメージソングは今後、大会のPRとイメージアップに活用されるほか、大会本番では合唱などの活用も見込まれています。

〈カサリンチュからのメッセージ〉
「この国の文化芸術は世界に誇れるもの。それを未来へ残し、繋いでいこうという思いをシンプルなメロディにのせました。みんなで歌えるようになったら楽しいだろうな」と思っています。

◎ イメージソングは、
国民文化祭ホームページ
<http://kagoshima-kokubun.saijo/> で視聴できます。



かがしま漫画フェスティバル《鹿児島市》

鹿児島市では開・閉会式や吹奏楽・能楽・オペラの祭典など多くのイベントを開催予定。今回はかがしま漫画フェスティバル（県主催事業）に着目しました。

鹿児島の素晴らしさを全国に情報発信するためには、新しく、そして鹿児島らしいコンセプトが必要と考え、“マンガ”を切り口に鹿児島を元気にするために「マンガプロジェクト鹿児島」は立ち上がりました。

漫画にはワクワク、ドキドキ、おもしろい、わかりやすいといった特徴があり、若者に夢や希望を与えるだけでなく、観光、教育、子育て、街づくりなどあらゆる場面で活用される時代になってきています。

国民文化祭の「かがしま漫画フェスティバル」では、黒豚・黒牛・黒酢など、鹿児島の「黒文化」をテーマとする漫画の公募展を開催し、優秀作品の展示をします。また、鹿児島県出身の漫画家によるトークショーなども開催します。

「かがしま漫画フェスティバル」では、本県の漫画文化の紹介だけでなく、全国の方々に来ていただき、直接黒文化に触れ、おいしい料理や独特の黒文化を堪能していただきたいです。そのキッカケとして「黒」の漫画作品やイベントがお役に立てればと思います。



(左) 会長 四元 重美さん
(右) 事務局長 篠田 奈津子さん



第1回 かがしまクロデミー賞・フェスタ（平成25年）

かがしま漫画
フェスティバル

【お問い合わせ】
県庁生活・文化課
国民文化祭室
☎099(286)2863

【イベント案内】 7月上旬にイメージソング発表会を開催予定!
カサリンチュのミニライブなど、お楽しみが満載。イメージソングを皆さんの前で初披露します。
※日時、会場など詳細は決まり次第、国民文化祭のホームページなどでお知らせします。
詳しくは国民文化祭室までお問い合わせください。

